

令和3年度(公財)日本スポーツ協会
公認コーチ1養成講習会 専門科目 の開催案内について

<今回は、連絡のみです>

<2回目の案内で、正規の手続きに入ります>

【事務連絡】

今年度から(公財)鹿児島県体育協会が
(公財)鹿児島県スポーツ協会に名称変更
しました。

略称 県スポ協

鹿児島県バレーボール協会
指導普及員会

事務局 鹿児島市立 南中学校 宇都 勝敏

令和3年度 (公財) 日本スポーツ協会公認
バレーボールコーチ1養成講習会 専門科目 開催要項 (案)

- 1 目的 地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を生かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。
- 2 主催 公益財団法人 日本スポーツ協会
公益財団法人 日本バレーボール協会
- 3 主管 公益財団法人 鹿児島県スポーツ協会
公益財団法人 鹿児島県バレーボール協会 指導普及委員会
- 4 後援 文部科学省
鹿児島県教育委員会
- 5 実施競技 バレーボール
- 6 開催期日・開催場所 (専門科目)
8月 21・22日 (土・日)
9月 5日 (日)

※上記の3日間の予定ですが、この日程案は決定ではありません。

※一昨年度から3日間開催になりました。

鹿児島市・鹿屋市内の体育館及び中学校・高校・大学の体育館等で実施予定。

◎日程を示していますが、現段階での予定日です。(変更の可能性は十分あります)
受講予定の希望者は、とりあえず「(公財) 日本スポーツ協会HP」を御覧ください。
(5月29日～6月21日までに確認し、『申込』を行うこととなります。)
※受講希望者が「(公財) 日本スポーツ協会」に直接申し込みます。

- 7 時間数 20時間以上 (集合講習18時間以上, その他2時間以上)

◎《カリキュラムの変更》
今年度より、大きく変更になりました。

- ※ 集合40時間以上 ⇒ 20時間以上に
5日間開催 ⇒ 3日間開催で可能
- ※ 指導員の資格名称が、「コーチⅠ」となります。
(順次 上級指導員 ⇒ コーチⅡ,
コーチ ⇒ コーチⅢ,
上級コーチ ⇒ コーチⅣ と名称変更になりました。)

◎ 《専門科目免除措置があります》

★ 全国私学バレーボール指導者資格取得中央講習会 (専門科目講習・試験の全免除)

★ 全国小学生指導者一次研修会修了者 と JVA公認ビーチリーダーの資格取得者
(下記の10時間分の免除)

☆種目の特性に応じた基礎理論

・初心者導入法 (集合2時間)
・バレーボールの技術論 (攻撃・守備) (集合2時間)

☆指導実習
・ウォーミングアップとクーリングダウン実習 (集合1時間)
・基本技術 (守備・攻撃) の指導実習 (集合3時間)
・練習計画の立案 (集合2時間)

★ JVA公認審判員 (下記の2時間)

☆種目の特性に応じた基礎理論

・6・9人制のルール (集合2時間)

★ 全国小学生指導者二次研修会修了者
(上記の一次修了者の免除10時間と合わせて下記の8時間)

☆種目の特性に応じた基礎理論

・バレーボールの歴史 (集合2時間)

☆実 技
・基本技術実習 (攻撃) (集合3時間)
・基本技術実習 (守備) (集合3時間)

8 受講者

[受講条件]

- (1) 受講年度の4月1日現在、満18歳以上の者で、競技団体が定める条件。
- (2) 地域において、スポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際的指導にあたっている指導者及びこれから指導者になろうとする者。

[受講者数] 受講者数は、20～40名程度とする。

[受講者の決定] 受講希望者は、「(公財)日本スポーツ協会」のHPより、直接手続きをする。
(5月29日～6月21日までに確認し、『申込』をします。)

↓

(公財)日本スポーツ協会は、(公財)鹿児島県スポーツ協会に一括して受講内定者として報告する。

↓

(公財)鹿児島県バレーボール協会は、各競技団体の事務担当者へ受講内定者を連絡する。

↓

各競技団体の事務担当者は、本人に通知する。

[問い合わせ先]

事務局 鹿児島市立 南中学校

宇都 勝敏 宛 携帯) 090-2399-4571

勤務先) TEL 099-251-6090

FAX 099-251-6091

- 9 締め切り ※「受講希望」の一次申込・・・令和3年5月29日～6月21日までに行う
☆申込方法 ⇒⇒ (公財)日本スポーツ協会HPよりダウンロードして
所定の用紙で申し込む。

参加を検討されている方は、とりあえず、この(公財)日本スポーツ協会への『申込』を行っておきます。

※この『申込』が優先されますので、後日の申し出は受け付けられません。

◎その後、県スポ協より受講内定者(一次申込をされた方)の通知を事務局(宇都)がいただいてから、事務局より受講内定者へ直接当講習会の最終的な日程・内容等をお知らせします。〈6月下旬以降〉
※その際、受講可能かどうかを判断してください。

※【正規の受講確認】の連絡・・・令和3年6月下旬以降

受講予定者(一次申込をされた方)は、参加可能かを判断し、事務局へ各自連絡(後日、事務局から詳細の案内を出します)してください。

⇒⇒ ※ここで、受講最終決定

10 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

- (1) 共通科目における検定試験は、通信教育(NHK学園)課題検定による判定とし、(公財)日本スポーツ協会指導者育成専門委員会において審査を行う。
- (2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、(公財)日本バレーボール協会の指名する公認講師等がこれを審査する。
- (3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格したものを「公認指導員養成講習会修了者」として認める。

11 認定及び登録

共通科目及び専門科目の検定に合格した者に、「合格証」を発行し、その後、指導者登録の手続きを完了した者を、(公財)日本スポーツ協会として、「認定証」及び「登録証」を交付する。

なお、資格の有効期限は、4年間とする。ただし、本会公認スポーツ指導者資格を有している場合は、その登録有効期限までとする(スポーツリーダーは除く)。本資格を更新しようとする者は、資格有効期限内に、(公財)日本スポーツ協会あるいは(公財)日本バレーボール協会の定める研修を受けなければならない。

登録料：4年間 10,000円(初回のみ 13,000円)

競技団体登録料が必要な競技もあり、その登録料は別に定める。

12 経費

(1) 講習会参加費

専門科目参加料：15,120円(消費税込み) <別に、共通科目受講料 21,600円が必要>
(上記金額を基準とし、競技特性、講習会等の事情により変更されることがある。)

(2) 講習会開催経費

実施計画に基づき鹿児島県における実行予算を編成する。

13 その他

- (1) 受講者は、原則として、同一年度内に共通科目（通信講座「NHK学園」）と、専門科目を履修することとする。
- (2) 受講有効期限は、受講開始年度を含め4年間とする。
- (3) 共通科目の免除については、（公財）鹿児島県スポーツ協会に直接問い合わせること。

◆日本スポーツ協会のHPから、養成講習会申込の「詳細」画面からも御覧いただけます。
「添付資料」のクリックで！！

◆二次案内で、指導者マイページマニュアル（申込方法）をPDFにて貼付します。